

4 肥満とやせの状況

肥満者（BMI \geq 25kg/m²）の割合は男性29.5%，女性19.2%である。この10年間でみると、男性は有意な変化はみられず、女性は有意に減少している。

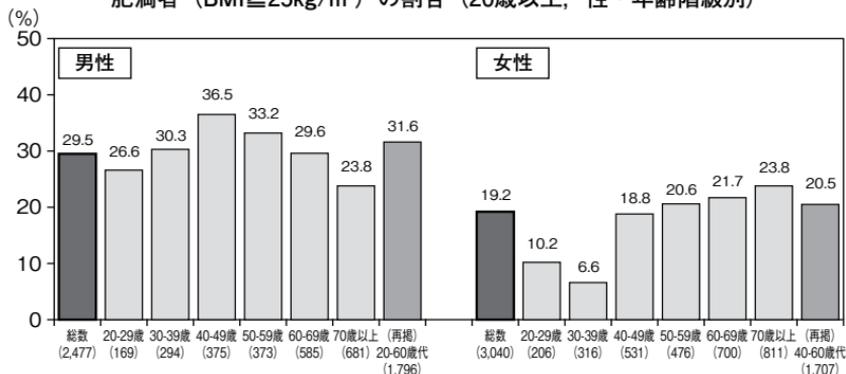
やせの者（BMI $<$ 18.5kg/m²）の割合は男性4.2%，女性11.1%である。この10年間でみると、男女とも有意な変化はみられなかった。なお、20歳代の女性のやせの割合は、22.3%である。

また、65歳以上の低栄養傾向（BMI \leq 20kg/m²）の高齢者の割合は16.7%であり、この10年間でみると有意な変化はみられなかった。

▼肥満の判定▼

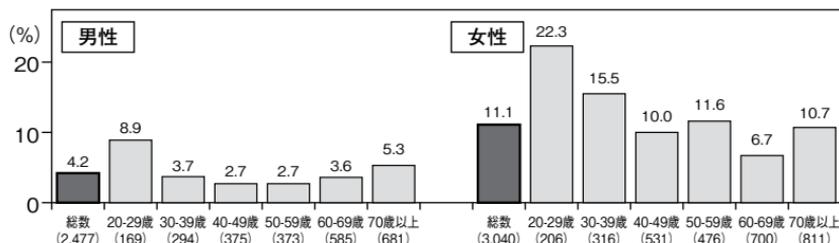
BMI（Body Mass Index [kg/m²]，体重[kg]／身長[m]）²）を用いて判定
（日本肥満学会肥満症診断基準検討委員会 2011年）

肥満者（BMI \geq 25kg/m²）の割合（20歳以上，性・年齢階級別）



※妊婦除外。

やせの者（BMI $<$ 18.5kg/m²）の割合（20歳以上，性・年齢階級別）



※妊婦除外。

資料：厚生労働省 平成27年 国民健康・栄養調査

（参考）「健康日本 21（第2次）」の目標

適正体重を維持している者の増加（肥満（BMI25以上）、やせ（BMI18.5未満）の減少）

目標値：20～60歳代男性の肥満者の割合 28%

40～60歳代女性の肥満者の割合 19%

20歳代女性のやせの者の割合 20%